

エゾシカカフェ店主敬白

VOL.30 2011/1/21

こんにちは、エゾシカカフェ店主の石崎です。

エゾシカカフェは、そのまま名前の通り、エゾシカ料理をご提供するカフェですが、本当のコンセプトは、「エゾシカ好きのオーラをあてて、エゾシカ大好きにさせる」ことにあります。

店主敬白も、皆さんにエゾシカのことをもっと知ってもらい、しかも大好きになってもらうためのものです。肩肘張らず、軽い気持ちで読んでみるしかない？

エゾシカって、そこらにいるんでしょ。じゃあ、無料でしょ。

エゾシカの卸をしていて、またエゾシカカフェでも、たまに言われます。「エゾシカって増えて困ってるんでしょ、そこらに勝手にいるんでしょ。じゃあ、無料でしょ。」無料は無理としても、エゾシカは野生動物なので、育成にはお金がかかっていません。そのぶん、安く提供できるという考えも理解できます。ところが、和牛の高い肉と比べると安いですが、安い肉ってわけではありません。(だいたい、kg2500円くらいかな?) 口の悪いヒトは、不当に高くしてるんでしょ、とかほろ儲けしてんじゃない?と言いますが、実際はどうなんでしょうか?

エゾシカ一頭をお肉にするまでに必要な経費を試算

エゾシカは狩猟から始まります。1日で獲れるエゾシカの頭数は、多くても4頭ぐらい、1頭も獲れない日もあります。腕のいい人で、平均2頭ぐらいとして、獲ったエゾシカで売れるものが1頭としましょう。山の中に車で入るわけですし、銃弾もお金がかかりますし、いい肉を得るためにはいい猟銃も必要です。一日、車が3000円、銃弾1000円、猟銃の償却費2000円とすると、一頭あたり6000円はかかってきます。さらに、ハンターの方々の人件費も乗ってくると。。。一頭当たり、10,000円は必要です。で、処理場で適切な



処理が必要ですが、日本でもっとも効率のいい芝浦屠場でも、牛一頭5000円です。エゾシカの処理場はそれほど効率が良いわけではないので、一頭15000円くらいはすると思います。となると、一頭あたりの必要経費は、25,000円になります。一頭から獲れる肉が、30kgと考えると、kg850円ってところですね。ここから、処理場の利益や、流通業者の経費や利益が乗ってしまうし、すべての部位が満遍なく売れるわけでもありません。(ロスも大きい)となると、その分のリスクも乗せないで済むので、..、やっぱりkg2000円近くになるんです。さすがに、利益を削ったりするのは、とてもしんどいことなので、しっかり全部の部位を売り切る仕掛け作りが重要ってことなんです。 (自分で計算して、自分で反省です。)

エゾシカカフェでは、なるべく一頭丸ごとで仕入れを行って、処理場の在庫リスクを下げてその分を安くしてもらっています。(大体、kg1500円くらいです。)すべてのレストランで同じことが出来るわけではないですが、ぜひとも、一頭(半頭でも可)買いに協力してくれる店舗が増えるといいのですが...